



# Information - transactions

公営企業金融公庫の政府保証付き円建てグローバル債の発行で共同ブックランナー 2008年6月



公営企業金融公庫

750億円  
政府保証付き円建てグローバル債  
期間:10年

共同ブックランナー

2008年6月

ドイツ銀行グループは、公営企業金融公庫による期限10年、総額750億円の政府保証付き円建てグローバル債(JGGI)の発行で共同ブックランナーを務め、同債券は成功裡に起債されました。本案件は、公営企業金融公庫にとって2006年5月以来の円建てグローバル債発行となるだけでなく政府金融改革の一環として、2008年10月に予定されている新組織(地方公営企業等金融機構)への移行を控えた同金融公庫にとって、内外の資本市場における最後の政府保証付債となります。なお、この度の円建てによる起債や年限、発行総額は、昨今の市場環境や発行体の資金需要等を綿密に考慮に入れて検討された結果です。

この度の起債は、公営企業金融公庫にとって、第5回目となる政府保証付きグローバル債で、最終償還日は2018年6月22日、格付けはムーディーズからAaa、スタンダード&プアーズからAAを取得しています。表面利率は、ベンチマークとする10年国債(第293回国債、2018年6月20日償還、表面利率1.8%)の利回りに13ペシスポイントを上乗せした水準の1.90%、発行価格は99.900%(投資家利回り1.911%)となりました。払込期日は2008年6月25日で、利払日は毎年12月22日と6月22日となっています。

6月16日(アジア時間)にプレヒアリングが開始され、特にアジア、英国、欧州大陸、アメリカを中心とする政府系機関や中央銀行、投資顧問などの優良投資家から強い需要を得ました。また、世界的なインフレ懸念と不安定な市場環境を背景として、執行リスクを回避するため、最短の日程での起債が実現しました。

調達した資金は、地方自治体を対象に、水道や下水道、道路、交通、医療施設など、地元住民の日常生活に必要な不可欠なインフラ整備のためのプロジェクトに活用される予定です。

本案件は、ドイツ銀行ロンドン支店、シティグループ・グローバル・マーケッツ・リミテッド、大和証券SMBCヨーロッパ・リミテッドが共同ブックランナーを務めました。

リスクについて:

「公営企業金融公庫による第5回政府保証付き円建てグローバル債」は、金利水準の動向、及び、信託財産の資産の信用力や発行者の信用状況、為替変動、金融市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生ずることとなるおそれがあります。

その他の留意事項:

本資料は、ドイツ証券株式会社が「公営企業金融公庫による第5回政府保証付き円建てグローバル債」の発行についてお伝えすることのみを目的として作成したものです。当該債券を当社との相対取引により購入される場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。なお、購入対価に別途、経過利息をお支払いいただく場合があります。また、「リスクについて」で記述されている通り、発行体の信用や市場・経済動向、為替および価格の変動等により、また、内包される財務、法律、税務、会計上などのリスクにより、損失を生じるおそれがあります。当該商品への実際の投資にあたっては、「目論見書」並びに「契約締結前書面」等をよくお読みになり、内容についてご理解・ご承諾のうえ、お客様ご自身のご判断で投資いただくようお願い致します。

Deutsche Bank  
Group

